

資料3 向日市の歴史的風致に関する年表

時代区分	旧石器	縄文	弥生	古墳	飛鳥	奈良	(長岡京)	平安	鎌倉	室町	安土・桃山	江戸	明治	大正	昭和	平成																				
年代	1万年以上前	2500年前	紀元前300年頃 1世紀頃 2世紀頃	4世紀頃 5世紀頃 6世紀頃	7世紀頃	718 養老2	784 延暦3	785 延暦4	793 承平5	807 徳治2	822 貞和4	828 応永29	842 明応7	848 天正3	852 文禄元	859 寛永19	864 慶安元	871 正徳4	874 享享元	882 天保13	884 嘉永元	895 明治9	899 明治22	905 明治28	914 大正3	928 昭和3	954 昭和29	964 昭和39	965 昭和40	971 昭和46	972 昭和47	973 昭和48	981 昭和56	984 昭和59	992 平成4	2010 平成22
	主な出来事	・寺戸に人々が住みはじめる	・鶏冠井、森本にムラができる	・森本ムラの水路が整備される ・中海道にムラができる ・鶏冠井ムラで銅鑄の鑄型が使われる ・鶏冠井・森本ムラで米づくりがはじまる	・元稲荷古墳や五塚原古墳がつくられる ・寺戸大塚古墳がつくられる	・寺戸に寺院(宝菩提院廃寺)がたてられる	・郡の役所がたてられる ・向日神社がたてられる	・藤原種継が暗殺され早良親王が廃される ・長岡京遷都	・紀貫之が土佐国からの帰京中「島坂」で休憩 ・平安京遷都	・日像上人が鶏冠井で布教活動を行う ・現在までつながる集落がはじまる	・物集女塚の本殿がたてられる ・向日神社の本殿がたてられる ・物集女来迎寺の宝篋印塔がつくられる	・向日神社の門前に向日町が成立(向日前新町) ・物集女城主が勝竜寺城で殺される	・中小路家住宅の建て替え願いがだされる ・築神講堂夜燈がたてられる ・須田家住宅がたてられる ・南真経寺の本堂がたてられる ・北真経寺の本堂がたてられる ・南真経寺の開山堂がたてられる	・長岡宮大極殿の記念碑がたてられる ・町村合併により向日町が誕生 ・東海道線の大塚 - 向日町間が開通	・「朝日米」(旭種)の記念碑がたてられる	・新大阪鉄道(現阪急)西院 - 天神橋間が開通 ・中山修一らにより長岡京跡の調査がはじまる	・高度経済成長に伴いベッドタウン化はじまる ・大極殿・小安殿跡が国の史跡に指定される ・洛西用水の整備工事が完了する ・森本遺跡が整備される	・市内最初の都市公園として勝山公園が開園 ・「内裏公園」が国の史跡に追加指定される ・市制施行により向日市の誕生	・長岡京遷都1200年記念行列が行われる ・築地跡が国の史跡に追加指定される ・昭和56	・「竹の径」が京都府文化的景観に選定される ・朝堂院西第四堂跡が国の史跡に追加指定される ・西国街道が「歴史の道」として整備される																
向日市の維持向上すべき歴史的風致	1 向日神社に係る歴史的風致					718遷座		延喜式に記載				(1700頃) 御旅所整備	(1830-1844) 境内地の大改修	現在まで続く景観を形成	境内地の縮小と確定	氏子組織の形成・神幸祭・還幸祭等の祭礼・広い信仰圏 信仰圏の拡大																				
	2 史跡長岡宮跡に係る歴史的風致						784 造営開始 785 大極殿で朝賀式 786 大政官院完成(朝堂院)							長岡京の近代的研究始まる	大極殿跡 記念碑建立	大極殿	内裏	築地	朝堂院	史跡の保存・活用に関する 住民活動の高まり	取組の活性化															
	3 古代の街道に係る歴史的風致				物集女街道 山陰道			西国街道の成立		日像 布教	鶏冠井の 皆法華	ご霊宝の成立 皆法華	須田家住宅 富永屋 ご霊宝保管の法式成立	中小路家住宅	街道としての整備拡張 まちなみの成立・発展	人モノの流れ 活発化	ご霊宝のお送り・お迎え 題目踊の再興 花まつり																			
	4 用水・ため池と条里制水田に係る歴史的風致		農業生産 開始		秦氏 葛野大堰を築造 寺戸川できる			条里制 水田の 整備	長岡京 条坊の 区画整備	古代以来の 近郊農村 都から農村へ 条里の区画 に整地	用水管理を通じた 地域連携の強化	集落の形成 農業技術の進歩・生産力の向上 段丘上の開発	京都市中へ肥取り 都市近郊の先進的な農業経営	現在に至るまで都市近郊農業として営農	水神祭	土地改良事業で洛西用水整備	旭米の栽培 西日本に 広まる	ナス	懸がいが菊	ポインセチア																
	5 竹林とタケノコ栽培に係る歴史的風致							マダケ・ハチク	朝廷へ 「着竹」 を貢進				竹数で囲まれた集落景観 竹の年貢	京建築や竹細工などに活用	竹林経営 活性化	食用タケノコ	タケノコ畑としての手入れ・栽培	竹の径の 整備																		
	6 鉄道と住宅地開発に係る歴史的風致									集落の形成			モウソウチク 移植	モウソウチク	向日丘陵の開墾進む 向日町駅	向日町駅	東向日町・西向日町駅	向日町操車場	向日町	住宅地開発 住民の自治活動	景観の維持管理 自治会誌・西向日史の発行 桜の径の整備	洛西口駅 桂川駅	まちづくり 活動の高まり													